

★歯科当番医の受付は9:00～13:00 ★年末年始の役場業務案内は9ページに記載

※行事カレンダー掲載の行事等に関しては、コロナウイルス感染状況によっては中止・延期の可能性も考えられます。中止・延期などの場合は、桂川町HPに掲載いたしますので、ご確認ください。(関連記事8p)

12月

1 (火) 人権啓発パネル展(12月6日(日)まで)
桂川町立図書館フリースペース

6 (日) 【当番医】なかおクリニック
☎21・5755 (飯塚市堀池)
とれたて村周年祭
7:30～12:00
地域商社いいパイ桂川(ひまわりの里横)

7 (月) パソコン教室
10:00～11:30 いきいきセンター「桂寿苑」
※要申込(社会福祉協議会 ☎65・2271)

9 (水) がん検診(胃・肺・結核・大腸・前立腺・子宮・乳がん・肝炎・骨粗しょう症)
8:30～11:00 総合福祉センター

13 (日) 【当番医】青柳医院
☎65・0013 (桂川町土師)

16 (水) リフレッシュ事業
10:30～13:30 いきいきセンター桂寿苑
※要申込(社会福祉協議会 ☎65・2271)

17 (木) 乳児健診(受付は対象月齢によって異なります)
総合福祉センター
弁護士による無料法律相談
13:00～16:00 住民センター
※要予約(総務課☎65・1100)
短期手話講習会終了式
14:00～15:30 人権センター

20 (日) 【当番医】西園内科クリニック
☎24・9308 (飯塚市小正)
おりがみ教室
14:00～16:00 桂川町立図書館

21 (月) ピョピョ教室
10:30～11:30 総合福祉センター

24 (木) 終活相談会
10:00～12:00 いきいきセンター桂寿苑
※要申込(社会福祉協議会 ☎65・2271)

27 (日) 【当番医】松口循環器科・内科
☎26・0800 (飯塚市築市)
とれたて村年末セール
7:30～12:00
地域商社いいパイ桂川(ひまわりの里横)

30 (水) 【歯科当番医】はら歯科医院
☎22・3517 (飯塚市伊岐須)

31 (木) 【当番医】内野内科クリニック
☎52・6600 (飯塚市長尾)
【歯科当番医】ひがし歯科医院
☎53・1730 (嘉麻市上山田)

2 (土) 【当番医】大村内科医院
☎65・0016 (桂川町土師)
【歯科当番医】ひらの歯科・小児歯科医院
☎42・4658 (嘉麻市鴨生)

3 (日) 【当番医】きはら内科消化器科医院
☎20・9015 (桂川町土師)
【歯科当番医】ぶん歯科クリニック
☎43・9636 (飯塚市徳前)

10 (日) 【当番医】三宅脳神経外科病院
☎25・5050 (飯塚市築市)
桂川町消防出初式
7:20～ 桂川小学校
桂川町成人式
12:00～(受付) 住民センター
とれたて村初売りセール
7:30～12:00
地域商社いいパイ桂川(ひまわりの里横)

11 (月) ◆成人の日
【当番医】宮嶋医院
☎22・1477 (飯塚市忠隈)

17 (日) 【当番医】宮嶋耳鼻咽喉科
☎28・3347 (飯塚市南尾)

1月

1 (金) ◆元日
【当番医】前田眼科クリニック
☎43・3558 (飯塚市枝国)
【歯科当番医】ひぐちファミリー歯科
☎22・1281 (飯塚市幸袋)



王塚古墳
UZUKAKOFUN

王塚古墳ロゴ 使用できます

★使用料は無料。商用可。要使用前届出
【問合せ】企画財政課 ☎65・1085

* 町長室から *

▽「一杯のかけそば」から・早や師走
今年にはコロナウイルス感染症を抜きには語れない特別な年になりましたが、この時節になると「一杯のかけそば」という物語を思い出します。

30年くらい前のことですが、1軒のそば屋を舞台にした物語が大きな反響を呼び、わずか数ページの短編にも拘わらず映画化されました。覚えておられる人も多いと思います。

この物語は、或る大晦日の夜ふけに、そば屋を訪れた貧しい身なりの母親と2人の息子が、一杯のかけそばを分け合って食べるシーンから始まる人間ドラマの感動作です。いたわり合う家族の絆、不運や貧乏に負けない努力、温かい気持ちで受け入れるそば屋のやさしさ、成長しても忘れない感謝の心など、私たちにとって変わることはない大切なものを思い起こさせ、涙腺が緩い私は読むたびに涙が止まりません。原作者の不始末が取り沙汰されて話題から消えていったようですが、できれば皆さんにも一読をお勧めしたいと思えます。

コロナ対策のため、本町も主催事業や関係団体の活動の自粛、中止、延期などの対応に迫られ、人と人とのふれあい・交流の機会が大幅に制限されています。また、会食等を避けるためコミュニケーション不足を感じます。今は「我慢の時」だと思えます。

コロナ後の社会は大きく変化する？と言われますが、広い意味での「絆の大切さ」は普遍的なものだと信じています。

桂川町長 井上利一